

「小規模基本法」、「小規模基本計画」ができました！ ～今後の小規模企業支援の動き～

本年6月20日に「小規模企業振興基本法(以下、小規模基本法)」が成立、同法に基づき、10月3日、「小規模企業振興基本計画(以下、小規模基本計画)」が閣議決定されました。小規模基本法は、中小企業基本法が成立して以来51年ぶり、経済産業省にとって戦後2本目となる基本法です。

I. 小規模基本法とは？

小規模企業は、人口減少、高齢化、海外との競争の激化等、経済の構造的変化に直面しています。他方、日本全国に景気的好循環を浸透させ、地方に強靱で自立的な経済を構築するためには、雇用を支え、新たな需要にきめ細かく対応できる小規模企業の役割が重要です。小規模基本法は、こうした認識の下、小規模企業を中心に据えた新たな施策の体系を構築するために策定されました。ポイントは以下の3点です。

<ポイント1>小規模企業振興についての「基本原則」が定められた

小規模企業の振興についての基本原則として、中小企業基本法における「成長発展」という理念に加えて、地域で雇用を維持するといった「事業の持続的発展」という理念が位置づけられました。

また、個人事業者をはじめとする従業員が5人以下の事業者を「小企業者」とし、その円滑かつ着実な事業運営について配慮する旨が定められました。

<ポイント2>政府が「小規模基本計画」を策定することが定められた

政策の継続性・一貫性を担保する仕組みを作るため、小規模企業施策の体系を示す5年間の小規模基本計画を策定するとともに、小規模企業の動向および小規模企業の振興に関して講じた施策に関する報告を国会に提出することとされました。

<ポイント3>「4つの基本的施策」が定められた

小規模企業の振興に関して国が実施すべき基本的施策として、以下の4つが定められました。

- ① 需要を見据えた経営の促進
- ② 新陳代謝の促進
- ③ 地域経済の活性化に資する事業活動の推進
- ④ 地域ぐるみで総力を挙げた支援体制の整備

II. 小規模基本計画とは？

小規模基本法に基づき、小規模企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、一貫かつ継続した方針の下、必要な施策を重点的かつ効果的に実行することを担保するために策定されました。小規模基本法における「4つの基本的施策」を目標とし、その実現に向けた「10の重点施策」を実施していくとしています。

「4つの目標」と 「10の重点施策」

(目標1) 需要を見据えた経営の促進に係る重点施策

- (重点施策 1) ビジネスプラン等に基づく経営の促進
- (重点施策 2) 需要開拓に向けた支援
- (重点施策 3) 新事業展開や高付加価値化の支援

(目標2) 新陳代謝の促進に係る重点施策

- (重点施策 4) 起業・創業支援
- (重点施策 5) 事業承継・円滑な事業廃止
- (重点施策 6) 人材の確保・育成

(目標3) 地域経済の活性化に資する事業活動の推進に係る重点施策

- (重点施策 7) 地域経済に波及効果のある事業の推進
- (重点施策 8) 地域のコミュニティを支える事業の推進

(目標4) 地域ぐるみで総力を挙げた支援体制の整備に係る重点施策

- (重点施策 9) 支援体制の整備
- (重点施策 10) 手続きの簡素化・施策情報の提供

とりわけ、「(重点施策9) 支援体制の整備」には、「商工会議所等は、自らの強みである伴走型の支援の特色を生かして、小規模企業の目線に立ちつつ、きめ細かい支援を行うことが求められる」と記載されるとともに、「小規模企業振興において支援機関の果たす役割が重要であることから、国、都道府県、市区町村は、商工会議所等支援機関の機能を十分に引き出せるよう、それぞれ配慮する」とされております。

III. 今後の小規模企業支援の動き

中小企業庁は、小規模基本計画の実現に向け、平成27年度概算要求において小規模事業対策予算を大幅拡充するなど、施策の充実を図っています。特に、商工会議所等の伴走支援を通じた事業計画の策定・実行支援や小規模事業者の販路開拓に対する予算等が拡充されています。

Random thoughts relay

リレー随想

No.176

葬儀との出会い

さくら葬祭

杉山 正夫



現在私は、日高町で葬儀社「さくら葬祭」を営んでいます。

自営業は25年程前に、喫茶店を営んだことがありました。葬祭業を始めるきっかけとなった、葬儀業界へ転職したのは平成5年の5月のことでした。

喫茶店はいろいろな事情で、お店を閉めようと思っていた頃、常連のお客さまにうちの会社に来なよ！と誘って頂き、何の迷いもなくその会社に就職させて頂きました。

当時は若かったこともあり特別に葬儀の仕事をしたいという気持ちはなく、『どういう仕事でもいいや！給料が貰えれば』くらいの軽い気持ちでした。

ところが、これがとんで

もなく大変な仕事で「宗教・宗派・地域の習慣・葬具の名前」と覚える事が山ほどありまして、毎日が必死でした。同じ宗派のお寺さんでも、地域によって使う葬具の数が違ったり、書きものでもご住職が書くものと、業者が書いて用意するものと、地域によってこんなやり方が違うの！？と毎日が勉強で、気がつけば私の担当で年間60件ぐらいのご葬儀を施行させて頂きました。

その会社には、平成17年6月末までお世話になり、同年8月小木津町に店舗を借りましてご葬儀の会社を開業させて頂き、平成22年8月に現在の日高町へ事務所を新築移転しました。

そして翌年3月にあの東

日本大震災が発生しました。その時に感じたことは、どんな仕事もそうだと思いますが、葬儀の仕事も、人との繋がりがとても大事な仕事だなくと実感させられたことがあります。

震災が起きた次の日、ライフラインが止まっている中、わざわざ常陸太田から車を走らせ葬儀を頼みたいと、来て下さった方がおりました。当事務所は光回線の電話でしたので、停電中は電話が使えなかったのです。その方の話を聞けば、震災で家屋が倒壊しご家族が亡くなられたという事でした。その日のうちに、ご焼香が出来る準備をし、常陸太田まで行き、葬儀の段取りや手配を取りましたが、震災の影響で常陸太田市の葬

祭場や火葬場の受け入れが出来ないという事でした。

それでも何とかしないと、いけない状況でしたので、日立の葬祭場や、火葬場、仕出し屋さん頼みこみ、水道が出ない中、何とか葬儀を終える事ができました。葬祭場の方には水を確保して頂き、仕出し屋さんには水を提供して貰い、調理して頂きました。

うちのスタッフは自分の家庭も大変な中、ガソリンを調達し、現場に出社して、ご葬儀のお手伝い、加えて一日中トイレの水流しと、みんなが必至に頑張りました。

こんな私を信頼して遠方からご葬儀を依頼に来て下さった方、葬祭場の方、火葬場の方、仕出し屋さん、各業

者様、当社スタッフ、皆が大変な状況の中で支えていただき、本当によく頑張っていたいただきました。決して忘れられない葬儀の施行になりました。

最近では、葬儀の規模も小さく家族葬で行う方が増えて来ていますが、家族葬にもメリットとデメリットがあります。葬儀の事をもっと知っていれば！等と、声をお聞きすることがあります。

私が経験したご葬儀の仕事が何か人の役に立たないかと、提案できる事は沢山ある！と考え、終活サポーターとして、ひたち生き生き百年塾に登録させて頂きました。

葬儀の心配ごとの相談や提案をさせて頂き、これからも地域に根差し、人と人との繋がりを大事にしていきたいと思っております。

さくら葬祭

日立市日高町5-11-1

TEL 0294(43)3430

キラリ☆会員探訪 第79回

『名物女将がこだわる魚料理に舌鼓』

多賀で美味しい魚料理が食べられる店といえば「三最(みつも)」常連さんのみならず家族連れなどにも人気のお店です。

昭和33年から約20年間、ご主人の和正さんと駅前で営んでいた魚屋「魚一(うおかつ)」鮮魚店」が始まりです。昭和53年に現在地に「三最」を開店し、ヨシエさんと板前さんが切り盛りしていました。現在は、女将と2人の娘さん(若女将)の親娘3人での営業です。三最の意味は「三」は無

シエさん。

新鮮で美味しい魚料理を

地元のみなならず全国の漁港で水揚げされた旬の魚介類を仕入れて作られる料理の数々。そのなかでもランチメニュー(7種類、1,080円)は好評で、オススメは「ぶりがま煮定食」。ほどよく脂がのったぶりがまは、こつてりすぎない甘辛い味が染み込んでご飯がすすむ一品。あまりの人気で昼だけでなく、夜の宴会料理の中に入れてほしいとのリクエストも多いそうです。

わりの味付けで、うなぎ・魚の煮付けはもちろん、野菜など変わらない美味しさを提供し続けています。「ぎんぎの煮付け」は、ぜひ味わっていただきたい絶品料理とか。

三味線・民謡が趣味のヨシエさんは、全国大会で伴奏を務めたほどの実力。「仕事の後や休日によれるのが何よりも楽しみで幸せよ」とにっこり。これからも「名物女将」として健在です。

※ 商工会議所さんへ ※

商工会議所さんのお付き合いも長く、今回、このような機会でご取材にきていただいております。



生魚料理 三 最

女 将 塚田 ヨシエさん

日立市千石町1-14-10
電話 0294-34-5333
〈営業時間〉 11:30 ~ 14:00
17:00 ~ 22:00
〈定休日〉 日曜日
(但し、祝日の場合は営業)
〈駐車場〉 7台(店舗向かいのすりの
マートと共同No2 ~ No8)



「料理店」というと、どこか入りにくいようなところがあるかと思いますが、気軽に立ち寄りいただけるお店です。これからもお客様に「美味しい」と言ってもらえる魚料理を提供し、懐かしいおふくろの味を食べに家に来るような雰囲気、足を運んでいただけるお店でありたいと思います。

未来予想図



ご飯・あら汁・お新香・小付け・フルーツ・コーヒー付。
あら汁は大名おわんでたっぷりと…。

人気の「ぶりがま煮定食」



*忘・新年会、各種宴会等ご予約承ります。
ご予算に応じて、お一人様3,500円~(8品~10品)25名様までお引き受けいたします。ご予約お待ちしております。

—— エールを送ります! ——

日立市鮎川町 深谷木材工業株式会社 深谷 政幸さん

生魚料理三最さんは、開業30年を超える日立でも屈指老舗の和風料理店です。ここ数年は、女将を中心に美人愛娘姉妹で昼夜を問わず頑張っている店です。商いの開業から20年ほど、女将が当時板前さんと共に繁盛期を切り盛りし、当時の市長や市内の財界人のご最賓の店で賑わい、料理も板さんが腕を振るい、毎日、大根のかつら剥きを欠かさず、その出来る「けん」はピンとして圧巻で刺身を一段と輝かせたものです。また、【三最愛友会】を組織し、足掛け100回を上回るゴルフコンペや年数度の親睦会は、現在も健在です。これからも開業当初のおもてなしを大事にお体に留意されて、これまで通り日立市内の料理店の先駆者として走り続けてください。

会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

● 平成27年 商工会議所カレンダーができました ●



県内8商工会議所共通の平成27年商工会議所カレンダーができました(B2サイズ)

当所1階ロビーに置いてありますのでご自由におもちください。

◆問合せ
経営相談課



● かいぎしよNEWS新年号の 広告掲載事業所を募集します ●

当所では新年を飾るかいぎしよNEWS新年増大号を発行しています。

発行日 平成27年1月20日(火)

※原稿締切 平成26年12月12日(金)

発行部数 3,600部

広告の大きさと金額(税込)

□カラー

A4判1/2(裏表紙) 64,800円

A4判1/2(裏表紙内側) 54,000円

□モノクロ

A4判1/3 21,600円

A4判2/3 43,200円

A4判1/2 32,400円

全面 64,800円

◆申込・問合せ 総務課

役員・議員紹介コーナー

『素顔』 第40回

現在当所には商工会議所の運営について意思決定を行う110名の“議員”の方々がいます。議員の皆さんには地域における商工業の振興と地域社会の進展にご尽力いただく重要な役割を果たして頂いています。このコーナーではその“議員”の皆さんにスポットをあて、その素顔にせまっています。

株式会社ひたちピーエム商事 常務取締役 松山 圭吾 氏(観光環衛業部会)

独身男女の出会いをコンセプトに街の活性化を目指して開催している“びたコン”。東日本大震災の翌年から始動してすでに5回実施。“日立のびたコン”というブランドは、若い人達の間でしっかり定着しています。主催／運営しているのは『びたっとプロジェクト日立』。その運営統括を務めているのが松山氏です。「事のはじまりは、『一緒にやらないか』のひと声からでしたが、まさか自分がプロジェクト長の役目を担うことになるとは思ってもみませんでした」と当時を懐かしみます。

震災復興のため、日立地区3モール商店街活性化実行委員会事業の一環で立ち上がった『びたっとプロジェクト日立』のメンバーは、商店街関係者をはじめ、事業主、会社員、OL、学生、一般の方たち。年齢、職業など、みんなバラバラですが、すべてボランティアで活動しています。毎回テーマを決めて創出する“出会い”のために、費やされる膨大な時間と労力は、元気、勇気、やる気の3拍子そろった強者(つわもの)たちだから出来る地域貢献。生みの苦しみを共有し合いながら何としてもカタチにするぞ!というその意気込みのパワーが、いろんなモノ・ヒトを巻き込んで街の活性化に繋がっていくと熱く語ります。



出会いの領域を広げた“びたバル”は今回で2回目の実施。さらなる多忙さに拍車がかかる日々に「正直、時間との勝負です」と松山氏。日立商工会議所観光環衛業部会でも、その多彩な経験値のキャパを広げながら、周囲を次へのステージに誘(いざな)っています。

貴方の喜ぶ顔が見たいから
季節にあわせて様々な癒しの空間を演出します

I send a wonderful flower to you

花 福 : 日立市鹿島町1-15-6 (6国沿)
TEL (21) 5055
FAX (21) 5054・(21) 5076

花 菱 : 平和通り常陽銀行前
TEL (22) 0003

はなびより
花日和 : 銀座通り
TEL (22) 7272

フラワーズ・レナ : 日立駅前ロータリー
TEL (21) 8707



女性経営者交流シンポジウム

100万部を超えるベストセラー、『失敗しないおしゃれ』の著者、フランソワーズ・モレシャン先生の講演会です。モレシャン先生は、フランス語講師、作家、ファッション・コーディネーター等、様々なジャンルで国際的に活躍されています。

ぜひ、この機会に異文化を理解して、「世界への扉」を開いてみてはいかがでしょうか。

日時 平成26年12月3日(水)
開場 13:00 / 開演 13:30~15:00

会場 三の丸ホテル 2階リルト ※常磐線水戸駅北口より徒歩2分
水戸市三の丸2-1-1 TEL. 029-221-3011
※なるべく公共交通機関をご利用下さい。

講演 テーマ『女性が変わる、世界への扉』

講師 ライフスタイルアドバイザー・エッセイスト フランソワーズ・モレシャン氏

講師プロフィール

ライフスタイル・エッセイスト、金沢21世紀美術館国際アドバイザー、仏政府対外貿易顧問など。パリ生まれ。ソルボンヌ大学、東洋語学校日本語学科を経て来日。1964年パリに戻りレブロン、ディオール社勤務。74年シャネル美容部長として、再来日。著書『失敗しないおしゃれ』が100万部を超える大ベストセラーとなる。その後、多くの著作を発表、メディア・ファッション業界でファッションアドバイザー&プロデューサーとして活躍。一方で『国境なき医師団』、『世界の医療団』日本支部の創立に協力するなど社会貢献活動も続ける。フランス政府から長年の日仏友好などの功績に対して、国家功労勲章、レジオンドヌール勲章を叙勲。2007年より金沢21世紀美術館国際アドバイザー。



定員 100名先着順 **入場無料** ※定員になり次第締め切らせて頂きます。

申込み・問合せ ◆女性会メンバー以外の一般参加も受付致します。(男女問わず)

- 水戸商工会議所女性会 TEL 029-224-3315 / FAX 029-231-0160
- 日立商工会議所女性会 TEL 0294-22-0218 / FAX 0294-22-0120
- ひたちなか商工会議所女性会 TEL 029-273-1371 / FAX 029-275-2666

主催
水戸商工会議所女性会
日立商工会議所女性会
ひたちなか商工会議所女性会
後援
関東商工会議所女性会連合会

平成26年度いばらき国際観光セミナーの開催について

国・県・市等からの
お知らせ
コーナー

茨城県内の外国人観光客の誘客を促進する皆様が、国際観光の一層の推進及び外国人観光客の受入体制整備促進を図ることを目的に、平成26年度いばらき国際観光セミナーを開催します。

日時 平成26年12月19日(金) 午後2時~5時(開場:午後1時30分)
場所 茨城県市町村会館 2階大会議室 水戸市笠原町978-26 TEL 029-301-1242

参加
無料

主な内容

講演 トリップアドバイザーについて

講師: 伊藤 大輔 氏 (株)トリップアドバイザー ホテルセールスチームマネージャー

新しい消費税免税制度を機に取り組む訪日外国人観光客獲得策について

講師: 池田 直久 氏 (一社)ジャパンツーリズム協会事業者支援部免税担当

(株)J&J事業創造Tax Free事業本部 営業開発プロデューサー

◆定員: 100名 ※定員になり次第締め切り ◆申込期限: 平成26年11月28日(金)

申込み・問合せ 茨城県商工労働部観光物産課国際観光推進室 TEL 029-301-3616 FAX 029-301-3629

「静かな時限爆弾」—アスベストの入った屋根材の葺き替えに!

安全 安心な
石綿飛散防止工法

シールドサクシヨン工法

関東初!
県内唯一!



屋根の葺き替えをお考えの方、まずはお気軽にお電話でご相談ください!

確かな技術で責任施工 合同会社 茨城県SS管理委員会

■事務局 / 茨城県屋根工事業協同組合内 〒319-1234 茨城県日立市大和田町626

TEL 0294-54-0126 FAX 0294-54-1425

施工店

屋根・外装・板金工事

宮原瓦工業株式会社

■本社 〒319-1234 茨城県日立市大和田町627

■いわき営業所

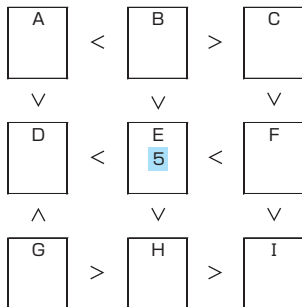
TEL 0294-52-5482(代) FAX 0294-53-1805

5207
数字で

脳トレ

$$(F \times H) - (A \times B) = 1$$

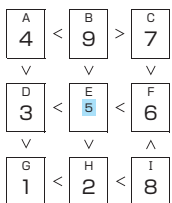
$$G + I = C$$



※ Q. 2つの計算式をヒントにA～Iの数字は1～9までの数字が入ります。同じ数字は入りません。

先月号の答え

$$C \div G - F = 1 \quad I \div A = H$$



【解き方一例】

$$C \div G - F = 1 \quad (1)$$

$$I \div A = H \quad (2)$$

E(5) < Fなので、Fは6、7、8、9。

その場合、(1)の式が成立するのは、Gが1の場合のみ。

また、C > F、C < Bなので、(1)は以下のどちらか。

$$B \div 1 - 7 = 1 \quad (a)$$

$$7 \div 1 - 6 = 1 \quad (b)$$

(a)の場合、残りの数は2、3、4、6、9。

(b)が成立するのは以下の2パターン。

$$6 \div 2 = 3$$

$$6 \div 3 = 2$$

Iが6だとするとI > F(7)が矛盾するので(a)は不成立。

ゆえに(1)の式は(b)が正しい。

$$C = 7, G = 1, F = 6$$

残りの数は2、3、4、8、9。

(2)が成立するのは以下の2パターン。

$$8 \div 4 = 2$$

$$8 \div 2 = 4$$

I = 8、AとHは2と4のどちらか。

使わなかった3と9は、BとD。

D < E(5)なので、D = 3、B = 9。

上記の2パターンでAは2か4のいずれか。

A > D(3)なのでA = 4、H = 2。

クイズ当選者に賞品を差し上げます。

応募方法：官製ハガキに答え、NEWSへの意見・要望・感想等、住所、氏名(事業所)、TELを書いて応募してください。抽選で賞品を差し上げます。なお、応募は1事業所1人に限らせていただきます。

締切：ニュース発行月末(消印有効)

当選者：賞品の発送に代えさせていただきます。

10月の書籍

ベストセラー

Enjoy Time

書籍名	著作者名	出版社	価格
1 フォルトウナの瞳	百田尚樹	新潮社	1,728円
2 銀翼のイカロス	池井戸潤	ダイヤモンド社	1,620円
3 鹿の王(上)ー生き残った者ー	上橋菜穂子	KADOKAWA	1,728円
4 アイネクライネナハトムジーク	伊坂幸太郎	幻冬舎	1,512円
5 物語の終わり	湊かなえ	朝日新聞出版	1,512円
6 鹿の王(下)ー還って行く者ー	上橋菜穂子	KADOKAWA	1,728円
7 神坐す山の物語	浅田次郎	双葉社	1,620円
8 おかげさまで生きる	矢作直樹	幻冬舎	1,080円
9 1%の力	鎌田 実	河出書房新社	1,080円
10 わたしはマララ: 教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女	マララ・ユスフザイ	学研マーケティング	1,728円

(日立書店組合調べ)

「選択と集中」

言葉の力

選択とは、何かを手放し諦める、やめること。手放した時からその余白に新しい風が流れ込む。手放す勇気を。そしてその後の集中力のすごさを体感しよう。

書道家 武田 双雲

選択と集中

京都大学防災研究所との共同研究参加企業募集

テーマ

- 浮上する防潮堤と洪水対応堤防
- 地震対応砂防ダム
- 軟弱地盤対応免震性農業ダムと堤防
- ダム湖堆砂土撤去と湖面緑化

通常は上部を花壇・歩道・緑地帯などに利用

浮上する堤防の使用場所

1. 各小・中学校周(通常時の高さ0.5~1m、災害時は2~3m)
2. 住宅団地周(目的の高さ)
3. 公園・防災公園(目的の高さ)
4. 各市町村の河川(目的の高さ)
5. 各市町村の河川(目的の高さ)
6. ガスタンク・石油タンク(目的の高さ)
7. 各市町村の港(目的の高さ)
8. 防潮堤(通常時の高さ2~3m、災害時は目的の高さ)

災害時に水の力で浮力して水を止め、水が引くと元に戻る。(材料：金属・合成樹脂・コンクリート)

現在参加企業

- 伊藤忠プラスチック株式会社
- 高島株式会社(一部上場企業)
- 丸栄コンクリート工業株式会社
- 中川ヒューム管工業株式会社

株式会社 林物産発明研究所

本社 〒316-0014 茨城県日立市東金沢町3-17-7
TEL: 0294-35-0001 FAX: 0294-35-0234
E-mail: info@hayashibussan.co.jp
東京事務所 〒104-0041 東京都中央区新富1-3-11(4F)
TEL: 03-3553-4020 FAX: 03-3553-3015